

会場地図



参考

地域社会とフィールドワークB（里の生物と文化の多様性） 授業計画と野外実習スケジュール

【授業計画（シラバスより）】

伝統的な里山里海湖と人との関係性を見直し現代的な形で再生させることを通じて、地域を活性化させ人口減少の対策を立てることが社会的な課題となっている。本講義では、そのような関係性の再生において必要となる保全生態学および民俗学的な考え方や調査手法を習得することを目的とする。そのために、過去から現在まで多様な自然資源の利用と管理がなされ、自然再生の取り組みが始まりつつある北潟湖およびその周辺地域の里山里海湖において野外実習を行う。

【野外実習スケジュール】

9月3日（木） 野外実習1日目：現地見学

11：00～12：00 北潟湖見学

13：00～16：30 ・北潟湖の漁業 ・福良ヶ池 ・開田橋と水門
・観音川河口 ・愛の神、安楽寺 ・八雲神社

9月4日（金） 野外実習2日目：フィールドワーク

8：30～12：00 フィールド調査

13：00～18：00 北潟湖および周辺里山里海湖で、①聞き取りにより生業や祭礼について調査を行う文化調査班、②魚類や水棲昆虫等動物について調査を行う生物調査（動物）班、③水棲植物や湖岸植生等について調査を行う生物調査（植物）班の3班に分かれて実施します

9月5日（土） 野外実習3日目：まとめ、報告会

8：30～12：00

データ整理・まとめ、発表準備、リハーサル他

13：00～15：30

16：00～17：30

公開ワークショップ

（北潟東集落改善センター：あわら市北潟 28-12-22）